

(様式1)

教育研究業績書			
2023年5月22日			
氏名 藤本千尋			
研究分野		学位	
看護学		横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻 修士	
研究内容のキーワード			
成人 慢性期 補完代替医療			
教育上の能力に関する事項			
事項	年月日	概要	
1. 教育方法の実践	2018年～2020年	日本教育財団首都医校成人看護学専任教員として、成人看護学方法論Ⅱ（リハビリテーション看護）方法論Ⅳ（終末期・がん看護）方法論Ⅴ（急性期看護）の講義および演習を担当。成人看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの臨地実習指導を担当。	
	2021年～現在	西武文理大学看護学部成人看護学領域助教として、支援論Ⅰ、支援論Ⅱの演習・講義を担当。成人看護学実習Ⅰ・Ⅱの臨地実習指導を担当	
職務上の実績に関する事項			
事項	年月日	概要	
1. 資格、免許等 正看護師 日本アロマセラピー学会認定看護師	1999年 2009年		
2. 所属学会 日本アロマセラピー学会 ホリスティックナーシング研究会 日本看護科学学会 日本看護学教育学会	2007年～現在 2019年～現在 2021年～現在 2022年～現在		
4. その他	2011年～2014年	東日本大震災被災地支援事業「東北救済プロジェクト」アロマハンドケア・カウンセリング部門企画・実施	

(様式2)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学術論文) 1. クラリセージオイルの経皮吸収に対する検討-更年期症状に対する看護ケアの確立に向けて。	共著	2016	日本未病システム学会雑誌, 22(2): 72-76,	松本裕, 日下真咲代, 大久保みづき, 藤本千尋, 堀川和政, 伊吹愛, 赤瀬智子. クラリセージオイルと特異成分のスクラレオールの経皮吸収の有無をマウスで検討した結果、クラリセージオイルが経皮吸収されることで複合的に含有成分が代謝されて更年期症状に効果を示す可能性が示唆された。

<p>2. 更年期女性のホットフラッシュに対するクラリセージ精油の経皮吸収効果の検討</p>	<p>共著</p>	<p>2021</p>	<p>横浜看護学雑誌, Vol. 14, No. 1, pp. 52-60, 2021</p>	<p>藤本千尋, 赤瀬智子, 中村幸代, 伊吹愛, 竹内翔子. 更年期女性のホットフラッシュに対してクラリセージ精油の経皮吸収群と芳香浴群を比較した結果、二群間に有意差はなかったが、経時的比較では各群ともに発生回数と重症度に有意な減少がみられた。</p>
<p>(学会発表、講演など)</p> <p>1. 更年期女性のホットフラッシュとその他の身体症状に対するクラリセージ精油の経皮吸収効果の検討</p>	<p>共著</p>	<p>2017</p>	<p>第17回日本抗加齢医学会総会</p>	<p>藤本千尋, 赤瀬智子, 中村幸代, 伊吹愛, 竹内翔子, 上家明美, 勇史行 ポスター講演</p>
<p>2. コロナ禍におけるハイブリッド型成人看護学実習の取り組み 急性骨髄性白血病模擬事例を活用した実習指導</p>	<p>共著</p>	<p>2022</p>	<p>第32回看護学教育学会学術集会</p>	<p>小野智恵美, 大工原慈仁, 関根みぎわ, 藤本千尋, 井原緑 オンデマンド配信</p>